モーツァルト時代の音「再現」

レプリカ使い きょう演奏会

ヴァルターのピアノ（レプリカ）を演奏する久元さん

モーツァルトが活躍した時代のピアノのレプリカを使用したコンサートが30日午後3時から、セレモアコンサートホール武蔵野（立川市柏町1）で開かれる。同ホールが企画した。

レプリカは1956年、モーツァルト生誕200年を記念し、米・メトロポリタン美術館が、ピアノ製作家アントン・ヴァルターのピアノを材質などにこだわりながら復元したもの。

現代のピアノは通常、88鍵あるのに対し、61鍵しかなく、小ぶりな作りとなっている。

ピアノを弾く久元祐子さんは「小さくても力強い響きがある」と魅力を語る。

曲目はモーツァルト「ピアノ・ソナタ ハ長調 K V279」など。会費2500円（お茶、お菓子付き）。未就学児は入場できない。

問い合わせは同ホールの辻さん（☎0120・77・1121）へ。

貸植木
造園工事
指田園（さしだえん）
042
(544)5511